

1 社会・治安情勢

当地NGOの統計によれば、2022年7月～9月の間に発生したデモ件数は1,717件で、前年同期（1,805件）比で約5%減少、同期間中におけるデモに関連する死者数は0人でした。

同期間中、デモ活動の理由として最も多かったのは、経済的・社会的・文化的・環境的権利（DESCA）の要求に関するもので86%を占めました。このカテゴリーの中で、もっとも多かったものが労働問題に関するもので、労働者の主な要求は、給与や労働環境の改善、労働協約履行の保証などでした。次いで多かった要求は、公共サービスの向上に関するものでした。8月中には、物価上昇などに対する抗議活動に乗じて商店の略奪未遂が発生しました。

一方、市民権・政治的権利（DCP）の要求は、全体の14%を占め、労働組合代表者や政治家の不当な逮捕などに対する抗議を目的とするものでした。

同期間中、国内16州で34件のデモ活動が治安当局によって抑圧されました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）全般

当地治安当局によれば、2022年7月～9月の犯罪発生認知総件数は、前年同期比で約22%増加しています。また、カラカス首都区では、前年同期比で約25%増加しています。

（2）各論

同当局によれば、全国的に殺人事件や強盗事件、誘拐事件等の主要事件の発生件数は、大きく減少しており、この傾向は、カラカス首都区も同様です。主要事件がそれぞれ減少しているにも関わらず、総犯罪認知件数が増加している理由は、その他の犯罪認知件数が全体的に増加しているからだと分析されています。

（3）邦人等の被害事案

なし

3 テロ・爆弾事件発生状況

国境沿いでは、みかじめ料を払わない商店等に爆発物を投げ込む事案が散発して負傷者も出ているようです。引き続き、国境沿いの地域へは近づかないようにしてください。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

当地治安当局によれば、2022年7月～9月中、地方都市において身代金目的誘拐事件が数件発生しています。外出の際は、事前に外出先の治安情報を収集し、目的地までの経路や交通手段を十分に検討してください。